

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成26年3月27日(2014.3.27)

【公開番号】特開2012-222495(P2012-222495A)
 【公開日】平成24年11月12日(2012.11.12)
 【年通号数】公開・登録公報2012-047
 【出願番号】特願2011-84383(P2011-84383)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)
 G 0 3 B 37/00 (2006.01)
 G 0 3 B 17/18 (2006.01)
 G 0 3 B 15/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 Z
 H 0 4 N 5/225 F
 H 0 4 N 5/225 A
 G 0 3 B 37/00 A
 G 0 3 B 17/18 Z
 G 0 3 B 15/00 W

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月5日(2014.2.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この発明は、撮像手段と、表示手段と、前記撮像手段に連続して撮像させるよう制御する撮像制御手段と、前記撮像制御手段の制御により前記撮像手段に連続して撮像された複数の画像に基づいて、広角画像を生成する広角画像生成手段と、前記撮像手段によって連続して撮像すべき範囲を示す情報と本画像処理装置の移動方向を示す情報との少なくとも1つを前記表示手段に表示させる第1の表示制御手段と、前記撮像手段による所定方向への連続した撮像の終了を示す所定のトリガを検出する検出手段と、前記検出手段により所定のトリガが検出されると、前記撮像すべき範囲を示す情報と前記移動方向を示す情報との少なくとも1つを変更させて前記表示手段に表示させる第2の表示制御手段と、を備えることを特徴とする画像処理装置である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮像手段と、
 表示手段と、

前記撮像手段に連続して撮像させるよう制御する撮像制御手段と、

前記撮像制御手段の制御により前記撮像手段に連続して撮像された複数の画像に基づいて、広角画像を生成する広角画像生成手段と、

前記撮像手段によって連続して撮像すべき範囲を示す情報と本画像処理装置の移動方向を示す情報との少なくとも1つを前記表示手段に表示させる第1の表示制御手段と、

前記撮像手段による所定方向への連続した撮像の終了を示す所定のトリガを検出する検出手段と、

前記検出手段により所定のトリガが検出されると、前記撮像すべき範囲を示す情報と前記移動方向を示す情報との少なくとも1つを変更させて前記表示手段に表示させる第2の表示制御手段と、

を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記撮像手段によって連続して撮像された複数の画像を合成することにより、パノラマ画像を生成するパノラマ画像生成手段を更に備え、

前記広角画像生成手段は、前記パノラマ画像生成手段によって生成されたパノラマ画像同士を合成することにより、前記広角画像を生成することを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記第1の表示制御手段及び前記第2の表示制御手段は、

前記撮像制御手段による制御に従って前記撮像手段によって連続して撮像すべき範囲を示す枠を前記撮影すべき範囲として前記表示手段に表示させることを特徴とする請求項1又は2に記載の画像処理装置。

【請求項4】

前記撮像手段によって連続して撮像された複数の画像を順次合成して画像を生成する予備合成画像生成手段を更に備え、

前記第1の表示制御手段及び前記第2の表示制御手段は、

前記連続して撮像すべき範囲を示す情報とともに、前記予備合成画像生成手段によって生成された画像を、前記表示手段に表示させることを特徴とする請求項1から3の何れか1項に記載の画像処理装置。

【請求項5】

前記検出手段は、

移動量、または方位センサの情報、または移動方向の変化、またはユーザによる所定の指示操作、またはユーザの音声による指示、またはユーザの動作による指示を、前記所定のトリガとして検出することを特徴とする請求項1から4の何れか1項に記載の画像処理装置。

【請求項6】

撮像部により連続して撮像する撮像制御ステップと、

前記撮像手段により連続して撮像された複数の画像に基づいて、広角画像を生成する広角画像生成ステップと、

前記撮像手段によって連続して撮像すべき範囲を示す情報と本画像処理装置の移動方向を示す情報との少なくとも1つを表示手段に表示させる第1の表示制御ステップと、

前記撮像手段による所定方向への連続した撮像の終了を示す所定のトリガを検出する検出ステップと、

前記検出ステップで所定のトリガが検出されると、前記撮像すべき範囲を示す情報と前記移動方向を示す情報との少なくとも1つを変更して表示部に表示させる第2の表示制御ステップと、

を含むことを特徴とする画像処理方法。

【請求項7】

コンピュータに、

撮像部に連続して撮像させるよう制御する撮像制御機能、

前記撮像手段により連続して撮像された複数の画像に基づいて、広角画像を生成する広角画像生成機能、

前記撮像手段によって連続して撮像すべき範囲を示す情報と本画像処理装置の移動方向

を示す情報との少なくとも1つを表示手段に表示させる第1の表示制御機能、

前記撮像手段による所定方向への連続した撮像の終了を示す所定のトリガを検出する検出機能、

前記所定のトリガが検出されると、前記広角画像を生成するために前記撮像すべき範囲を示す情報と前記移動方向を示す情報との少なくとも1つを変更して表示部に表示させる第2の表示制御機能、

を実行させることを特徴とするプログラム。